

## 新型コロナウイルス禍は終わっていない

常務取締役総務部長 西尾 清順

■今後においても新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

### これまでのわが社の状況

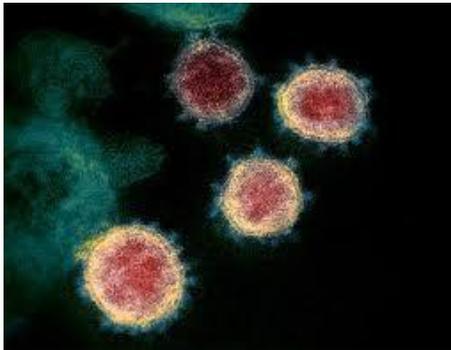
\*2020年、年明け早々の1月16日に、神奈川県内で国内第1例目となる感染者の発表後、今日(2021年9月30日現在)まで全国で170万人が感染し、福井県にあっても、9月30日現在3045人が感染しています。

\*こうした中であって、わが社では、2020年2月4日に感染対策のお願いとして、全社員に向けて注意喚起の第1報を发出し、今日までその広報は29報を数えています。

\*また2020年4月17日には、感染下におけるわが社のすべての業務の事業継続計画を策定し、今日までその計画に基づき、管理職種部門の分散出勤や、注意喚起広報の发出など県内の感染状況

に応じた各種の対応を行ってきています。

\*社員一人ひとり、皆様方の日々の基本的な感染対策のおかげで約700名の社員を抱える多様な職種がわが社にあっても、今日までの社員の感染は1例だけで、その後広がることもなく現在に至っています。(9月30日現在、総務部が受けた濃厚接触や接触等の報告案件は39件です。)



### 今後の対応

\*現時点では、第5波も落ち始めてきていますが、今後冬場にかけては第5波以上の第6波があるの

ではないかと心配されています。コロナワクチン接種も拡大し、経口治療薬の開発も進んでおり、何とか収束に向けての歩みとなって欲しいものですがまだまだ油断できない状況でもあります。

\*このため、今後におきましても感染症への基本的な対応策である、手洗いの励行、家庭内・職場内でのマスク着用「おはなしはマスク」・「マスク会食」の徹底、3密の回避、県をまたぐ移動や感染リスクの高い行動は控えるなど、よろしくお願ひします。

\*なお身近な人が感染者・濃厚接触者になっており誰もが感染する可能性があります。恐れるべきは感染した「人」ではなく「ウイルス」です。感染者・濃厚接触者、その家族や関係者等に対し誹謗中傷や差別的行為は絶対にしてはならないをお願いします。



# コンプライアンス推進室便り

第6回コンプライアンス委員会が10月15日に小浜研修センターで開催されました。まず接待交際費について、全て規定に基づいて適正に運用されているとの監査報告が行われ承認されました。次にコンプライアンス施策の推進状況について、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されたため個々面接を中断していた期間があったものの現在進捗率は約70%まで進んでいることが報告されました。



また、基本方針・行動規範の改定に取り組み、より簡素で身の丈にあったものを自社のホームページに掲載したいとの提案が事務局からなされました。

委員からは「環境保全への取り組み方針を入れた方が良いのでは」、「心身の健康対策を入れた方が良いのでは」など、活発な意見が出され再度検討することになりました。

これまで、様々な社員教育を通して会社の構えを強固なものにする施策を進めていて、①SDGs(国連提唱の持続可能な開発目標)研修会、②プライバシマーク制度研修、③ビジネスマナー講習など外部の専門家を講師に招いて行われた研修について報告が行われました。委員からは「SDGsを取り入れることで企業が評価される流れができていますので社内での議論を活発にして行って欲しい。」などの意見が出されました。

また、この期間の通報・相談事案はありませんでしたが委員長からは、「気軽に相談・通報できる環境を整えて欲しい。」との意見が出されました。今回は、1月中旬に開催される予定です。



## 取得に向けて

来年2月のプライバシマーク取得に向けての社内教育が始まりました。プライバシマークは「Pマーク」で表され、企業や団体などが個人情報情報を適切に取り扱っていることを示す一つの印と言われています。



これによって取引先への信用の拡大や、全ての従業員が一体となって推進することによって個人情報に対する社員意識を向上させることが期待でき、ひいては地域に信頼される企業を目指すことにも繋がります。

9月21日には、第一回の社員一般教育が行われ、小浜研修センターとリモート会議システムを組合せ約90人の社員が研修を受けました。



研修では㈱名南経営コンサルティングの山田尚慶氏が講師を務めました。

まず、個人情報保護法の改正により全ての企業に個人情報を厳格に管理することが義務付けられていることが示され、その対応として現在全国で、約1万6700社がPマークを取得していることが紹介されました。個人情報漏洩により会社に多大な損害が及ぶ事案もあり、その原因として最も大きいものは紛失・置き忘れと誤操作であり、ヒューマンエラーをなくすことのできるような情報漏洩事故に対応できると社員教育の重要性を説きました。今後各支店、各部への内部監査を進め、半年後の「Pマーク」取得を目指します。

## SDGs研修会

SDGs(国連提唱の持続可能な開発目標)に企業としてどう取り組むかを考える研修会が行われました。9月16日、小浜研修センターと全ての本部・支店をリモート会議システムで結び、多くの社員が参加し意識の共有をはかりました。



研修会の講師は福井銀行経営企画チームの専門家が務め約1時間に渡り入門編として行われました。SDGsへの取り組みは21世紀経営への変革を示し、従業員の「働きがい」「モチベーションアップ」に繋がると解説しました。今後、社会全体がその方向に向かっているとわれ、日常の新聞やテレビのニュースなどに関心を持つことから理解を深めましょう。